



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成23年8月30日

**「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」
ポスター発表会開催のご案内**

標記発表会を、下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

日時： 9月2日（金） 9：00～11：30

会場： 長崎大学水産学部2階 大会議室

討論時間： 9：05～10：15、10：15～11：25

発表者（前半） 7名

発表者（後半） 7名

※詳細は別紙をご覧ください

【問い合わせ先】

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科

准教授 松下 吉樹 TEL 819-2803

文部科学省科学技術戦略推進費
地域再生人材創出拠点の形成
「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」
平成 21 年度生 海洋サイバネティクス演習 ポスター発表会のご案内

長崎大学は平成 19 年度より、長崎県の水産業・水産加工業を活性化させる人材を養成するために、社会人を対象とした教育プログラム「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」プログラムを実施しています。

このプログラムは、文部科学省の科学技術振興調整費補助事業（現在は科学技術戦略推進費）「地域再生人材創出拠点の形成」に水産分野ではじめて採択されたものです。プログラムの詳細については、ホームページ <http://cyber.fish.nagasaki-u.ac.jp/> をご参照下さい。

このたび平成 21 年度生 14 名が、プログラム修了に臨み、各自が設定した演習課題のポスター発表を下記の要領で開催します。この発表会には自由にご参加いただけます。どうかお気軽にご参加下さい。

記

日時：平成 23 年 9 月 2 日（金）午前 9 時～11 時 30 分
会場：長崎大学水産学部 2 階 大会議室
討論時間：9:05～10:15（前半）、10:15～11:25（後半）
発表者（前半）：7 名（次ページ奇数番号の方）
発表者（後半）：7 名（次ページ偶数番号の方）
発表題目：次ページ表をご参照下さい。

ポスター発表会 題目一覧

| 番号 | 氏名 | 演習題目 |
|----|--------|--|
| 1 | 佐木 杏子 | 直売所における店舗運営の効率化 |
| 2 | 浦 賢二郎 | 橘湾における急潮の発生と被害の実態について |
| 3 | 重野 生郎 | 「海洋サイバネティクス」の Value & Act ～一般社団法人 長崎海洋イノベーションセンターの設立～ |
| 4 | 光永 直樹 | マサバとゴマサバの食品学的相違の解明 |
| 5 | 小松 和仁 | 橘湾旋網漁業の漁獲物組成の季節変化 |
| 6 | 小嶺 達彦 | 長崎県・島原半島の郷土料理「いぎりす」をモチーフにした 魚肉練り製品・いぎりす蒲鉾『ジパング』の新開発 |
| 7 | 野嶋 裕輝 | 旋網漁業により発生する水中音の収録と解析 |
| 8 | 松田 正彦 | 長崎県の一水産加工場における衛生管理高度化への取り組み |
| 9 | 大石 貴浩 | カタクチイワシ粗脂肪量多寡の簡易判定と季節変化 |
| 10 | 鈴木 洋行 | 上対馬近海におけるマサバの高鮮度出荷の可能性の検討 |
| 11 | 安藤 洋次 | 採集地が異なるアルテミアの体成分組成及び栄養強化成績 |
| 12 | 田脇 誠一 | 奄田脇水産における課題と取り組み |
| 13 | 瀬戸脇加代子 | オゾン殺菌による養殖かきの生食用販売への取り組み |
| 14 | 松本 賢治 | 日本と世界の閉鎖循環式陸上養殖 |

※前半（奇数番号）、後半（偶数番号）に分かれて発表していただきます。